

1. 障害者支援施設「京都市洛西ふれあいの里療護園」

生活介護事業・施設入所支援・短期入所事業・特定相談支援事業所

(1) 総 括

令和3年度は、利用者の高齢化・障害の重度化の課題に加え、コロナ禍の継続による利用者の心身への影響や生活の質の低下について、様々な課題と向き合い続ける1年となった。緊急事態宣言等が継続し、自身で電動車椅子で街へ出かけていた方々を始めすべての利用者が社会との接点が薄くなり、自室で過ごす時間が増え、施設内で意欲低下の様子やネガティブな発言をされる方も見られるようになった。職員は、そのような中で日常生活の維持や、利用者の諦めない気持ち、生きがいや生活の質の保障を願い、利用者とともに公園化に取り組み、中庭を最大限に活用し、誕生会や喫茶を始め季節のイベントを多数企画した。時には、自ら演奏や演芸を披露し、利用者の生活に潤いがあるように努めた。また、週末の買い出し活動を積極的に行い、利用者のリクエストに応えた。

給食では、管理栄養士と調理師が、外食メニューを充実させ、また、食浴が細くなってきた方に食べたいものを選択する楽しみをと思いバイキング方式も取り入れデザートも増やしている。また、入所者が抱える腸の機能低下に対しては、機能性ヨーグルトも取り入れるなど生活の質や体質改善に努めた。

新型コロナウイルス対策としては、クラスターを起こせば甚大な被害が想定される療護園利用者のワクチン接種に取り組む。診療所管理者となった奥村医師の指導のもと、迅速に接種を行うことをミッションにワクチン発注システムの導入方法、接種当日の接種体制の整備、副反応への対処方法も含めた医務・支援への説明会が行われ、診療所・医務・支援・庶務職員は連携し、時には長時間副反応を見守り、他の法人に先駆けてワクチン接種を完了することができた。法人内入所施設及び併設施設のワクチンの確保等については量の確保の困難が予想されたが、ふれあいの里診療所でワクチン接種が実施できるよう、京都市との折衝には法人本部も協力した。

令和4年1月後半には、昨年度同様、短期入所の利用者が退所直後に体調不良となり、新型コロナウイルス感染が判明する事案があったが、前年度の教訓を生かし、感染予防の装備を強化し実施していたことで、職員が濃厚接触者となることはなかった。その他のコロナ対策の新たな取り組みとしては、クラスターが起きた際のシミュレーション研修として、タイベック（防護服）を着用した支援研修が更生園の企画で実施されたため、医務・診療所・支援で参加した。（講師：椿福社会つるみの郷）研修では、実際に施設内に感染者が出れば、必ずクラスターが起きるということを再認識し衛生物品の補強を行った。

今年度は利用者の中に大病を患う方も多く、入退院への支援も続いた。手術が必要な利用者が「療護園にはいつ帰れますか」等と医師へ尋ねられることが多く、職員は療護園が大切な住まいの場であることを再認識することとなった。

令和3年5月、令和4年1月、2月、3月に長期入院されている利用者計4名が亡くなられ、懸命に自分の人生を歩んでこられた方が次々とおられなくなる喪失感を利用者と職員とで共有した。ご逝去された方の家族との対話の中では「いつでも身体を綺麗にしてもらっていた」「家族では出来ない様々な体験をさせてもらった」と言葉をかけてもらうことで、職員は「これまで励んできた支援」と「これからの支援」を見つめなおす機会となった。

IT では、昨年度更新したW i - F i の活用方法として、睡眠時のバイタルを職員室で把握できる見守りスキヤンの活用のほか、利用者の YouTube 等の動画視聴、L I N E を使った家族とのリモート面会（週 2 回）など更新することができた。

人材育成については手厚く取り組んだが、新規に採用された 4 名の職員が夏前までに 3 名退職した。各々には、他の職種を志望していたなど退職の理由があったが、重度の障害者に対し、自分が関わることで事故を起こしてしまうのではないだろうかと不安が共通に見られた。既存の職員は、これからも新しい職員が安心して支援に臨める伝達方法を模索するしかない。

従前より取り組んでいる虐待防止委員会・Q O L 委員会・リスク管理委員会などは積極的に取り組むことが出来た。

また、利用者の権利や命を守る園内での期日前不在者投票（2 回）を開催、避難訓練（災害想定を含む）、診療所・医務で実施する健康診断（従前は、委託で実施）など、コロナ禍であっても欠かすことの出来ない取り組みは実施できている。

利用者とともに感染予防対策に日々取り組み、利用者に陽性者が出なかったことが、今年度の最大の成果となる施設にとって厳しい一年であった。

（２）職員体制（令和 4 年 3 月末現在）

管理者（施設長）1 名 副施設長・サービス管理責任者 1 名（兼務）
 相談支援専門員（生活支援担当兼務）2 名 事務職員 1 名 事務補助職員 1 名
 生活支援担当主任 3 名 生活支援員 19 名 生活支援補助職員 4 名
 生活支援非常勤職員 13 名（常勤換算 6.8 名） 看護職員 1 名 嘱託看護師 1.6 名
 派遣看護師 2 名 管理栄養士 1 名 非常勤医師 3 名（常勤換算 0.2 名）
 清掃・洗濯職員非常勤職員 4 名（常勤換算 2.1 名）
 理学療法士嘱託 1 名（常勤換算 0.8 名）＊調理は業務委託

（３）利用者の状況

在籍人数 定員数 50 名 現員数 46 名

① 年齢別の人数 最高年齢 86 歳 最低年齢 35 歳（人）

		30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計	平均年齢(歳)
生 活	男性	1	3	1 1	3	8	1	2 7	5 8
	女性	0	3	4	9	3	0	1 9	6 1
	計	1	6	1 5	1 2	1 1	1	4 6	5 9. 5

② 利用者別障害支援区分人数（人）

	4	5	6	計
男性	0	0	2 7	2 7
女性	0	2	1 7	1 9
計	0	2	4 4	4 6

③ 起因疾患別人数（人）

	男性	女性	計
脳性マヒ	1 4	1 2	2 6
脊髄損傷	3	0	3
脳血管障害後遺症	4	1	5
頭部外傷後遺症	1	2	3
その他の病気	7	6	1 3
計	2 9	2 1	5 0

- 平均障害支援区分 5. 9 6 電動車いす利用者数 2 名
(医療的ケアの状況)
注入食 10 名 胃瘻 10 名 痰吸引 15 名 (うち 1 名気管カニューレ内も行う)
在宅酸素療法利用 2 名 人工肛門 (ストーマ) 2 名
④ 延べ利用日数 17,133 日 (50 名定員) 入院日数延べ 696 日 (利用者 16 名)
帰宅日数延べ 1 日 (利用者 1 名) 平均稼働率 93.8%
⑤ 短期入所事業 延べ利用日数 883 日 平均稼働率 60%

(4) 重点方針と事業内容 取組結果

ア チームケアの充実による利用者主体のサービスの向上

新型コロナ対策による活動制限があるものの、チームとして、暮らしを守れるように最善を尽くした。個別支援活動の設定や、中庭を使用した晴れの日を数多く企画し、コロナ禍が一時落ち着いた短期間は個別の外出プログラムを充実させることが出来た。虐待防止委員会や新たに設けた職員向け介護講座、新人研修等は例年以上に取り組んでいる。

イ 支援・看護体制の安定化と安心・安全なサービス提供

看護師体制についてはリーダーとなる正規看護師のもと派遣 2 名・嘱託 2 名が自ら考え行動出来るようになっている。救急時の医療機関との連携等は日常的に機能している。

支援・看護体制については、ノーマライゼーション理念を柱とする支援職員によるケアの考え方と医療職の視点で、支援方針の意見の調整が生じるが、会議・協議等を通してうまく連携できている。コロナワクチン接種は、年間通じて協力体制をとることが出来た。

ウ 日中活動の充実 (ほんまものの追求)

ほんまものの追求は、コロナ禍により、施設内外での活動に結果を残せていない。日中活動室にて、YouTube 等が視聴できたり、テレビゲームが出来たりと変化はあるが、全般的に自ら活動をする行動範囲が限られ、施設全体に閉塞感があった。

Wi-Fi を活用した WEB 面談では、遠くにいる家族の顔を見られることで、利用者や家族に非常に喜ばれる取り組みとなった。

エ 施設の環境改善・今後の長期設備計画の検討

空調・中庭の整備・静養室、サークル室、施設長室、医師控室の改築などを実施。大屋根改修については、雨漏りも多いが京都市との調整は財政難を理由に不調のままである。空調室外機の修繕など予定外の修繕も発生している状況である。

(5) 情 報

ア 情報発信・開示

療護園通信や、療護園の事業や利用者の魅力発信についてのリーフレット作りについて構想はあるものの具体的な取り組みを進められなかった。唯一ブログの更新については継続し取り組むことが出来た。

イ 利用者の満足度、苦情の把握

第三者委員による利用者との面談はコロナの関係で実施を見合わせた。日常場面での利用者からの声としては、他利用者への小言であったり、排便コントロールのうまくいかない嘆きであったが、常に施設長室の扉を開けていることで、日頃より頻回

に何うことが出来た。必要な内容は、すぐに対応するとともに、職員全体に対して朝の引き継ぎや会議時に情報共有・注意喚起を図った。

ウ リスクへの対応

アクシデントの本部への年間報告件数は37件、昨年度より10件減少した。内容の半数は服薬関係（落下薬・注入食漏れも含む）が占めている。原因分析や再発防止の検討・改善提案を毎回打ち出しているが、依然としてヒューマンエラーが散見されており、今一度、施設長が中心となり、薬を取り扱う際の環境整備や、医師との伝達方法など基本手順を見直し強化していく。

（6）育成

ア 実習やボランティアの受入状況

唯一、西総合支援学校から、就労実習の一環として施設周りの清掃実習として4名の受け入れを行った。

イ 職員育成

昨年度同様、職員育成については、育成担当者による個別指導と中堅職員および主任と連携したフォローの徹底を重視した。年度当初4名の新採職員のうち、3名は仕事のイメージが想像を超えていたのか早々に退職。年度途中で採用された3名は1名が退職するなど、苦戦している。

（7）施設整備

主な備品購入、経年劣化等による修繕等は、次のとおり。

- | | |
|---------------------------|--------------------|
| ア 職員室業務用空調緊急修繕 | ②特殊浴槽緊急修繕 |
| イ キュービクル室外機緊急修繕 | ④公用車（ハイエース福祉車両）の購入 |
| ウ 利用者ベッドの入れ替え（5台） | ⑥乾燥機の購入 |
| エ AEDの入れ替え | ⑧ガスフライヤーの入れ替え |
| オ 包丁洗い殺菌庫の購入 | |
| カ 居室空調 家庭用ルームエアコンへの取替（2台） | |
| キ サークル室、医師控室、施設長の改修 | |
| ク 中庭の整備 | |

京都市洛西ふれあいの里療護園区分 資金収支計算書

(自) 2021年 4月 1日 (至) 2022年 3月31日

社会福祉法人京都総合福祉協会

(単位: 円)

勘定科目	予算 (A)	決算 (B)	差異 (A)-(B)
障害福祉サービス等事業収入	[344,620,000]	[342,484,149]	[2,135,851]
自立支援給付費収入	(304,950,000)	(299,276,490)	(5,673,509)
介護給付費収入	304,250,000	298,674,184	5,575,808
計画相談支援給付費収入	700,000	602,301	27,693
給付給付費収入	(5,260,000)	(5,496,271)	(236,271)
特定障害者特別給付費収入	5,260,000	5,496,271	△ 236,271
特定費用収入	(21,470,000)	(22,075,993)	(605,993)
特定費用収入 (課税)	550,000	752,258	△ 202,258
特定費用収入 (非課税)	20,920,000	21,323,735	△ 403,735
その他の事業収入	(12,940,000)	(15,635,390)	(2,695,390)
補助金事業収入 (公費) 不課税	12,690,000	15,375,850	△ 2,685,850
受託事業収入 (公費) 課税	230,000	259,900	△ 29,900
その他の事業収入 (課税)	0	5,540	△ 5,540
その他の事業収入 (不課税)	20,000	1,100	18,900
収入 医療事業収入	[18,270,000]	[19,465,940]	[1,195,940]
外来診療収入 (公費)	14,690,000	13,021,912	1,668,088
外来診療収入 (一般)	60,000	88,400	△ 28,400
保健予防活動収入	3,500,000	6,328,928	△ 2,828,928
その他の医療事業収入	(20,000)	(29,700)	(9,700)
その他の医療事業収入	20,000	29,700	△ 9,700
経常経費寄附会収入	[0]	[100,000]	[100,000]
その他の収入	[2,550,000]	[2,908,641]	[358,641]
利用者等外給食費収入	1,790,000	2,071,640	△ 281,640
雑収入	(760,000)	(835,001)	(75,001)
雑収入 (課税)	440,000	467,592	△ 27,592
雑収入 (非課税)	0	19,950	△ 19,950
雑収入 (不課税)	320,000	347,559	△ 27,559
事業活動収入計 (1)	366,440,000	364,957,730	482,270
人件費支出	[213,850,000]	[203,880,475]	[9,969,525]
職員給料支出	(113,530,000)	(114,394,314)	(2,135,686)
職員給料支出 (課税)	2,670,000	3,001,768	△ 331,768
職員給料支出 (不課税)	113,860,000	111,392,546	2,467,454
職員賞与支出	24,990,000	24,279,603	710,397
非常勤職員給与支出	(31,090,000)	(28,750,360)	(2,339,640)
非常勤職員給与 (課税)	1,250,000	1,071,883	178,116
非常勤職員給与 (不課税)	29,840,000	27,678,475	2,161,525
派遣職員費支出	15,750,000	13,151,852	2,598,148
退職給付支出	4,830,000	4,298,202	531,798
法定福利費支出	26,460,000	25,006,144	1,453,856
事業費支出	[54,380,000]	[51,911,308]	[2,468,692]
給食費支出	17,590,000	15,753,261	1,836,739
診療・療養等材料費支出	660,000	472,929	187,071

京都市洛西ふれあいの里療護園区分 資金収支計算書

(自) 2021年 4月 1日 (至) 2022年 3月31日

社会福祉法人京都総合福祉協会

(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
活動による収支	保健衛生費支出	5,270,000	4,377,653	892,347
	教養娯楽費支出	410,000	319,442	90,558
	水道光熱費支出	(20,820,000)	(21,057,062)	(△ 437,062)
	電気料	5,730,000	5,750,789	△ 50,789
	ガス料	8,700,000	9,405,592	△ 705,592
	上下水道料	6,190,000	5,873,681	316,319
	燃料費支出	20,000	0	20,000
	消耗器具備品費支出	6,940,000	7,333,538	△ 393,538
	保険料支出	500,000	402,250	97,750
	賃借料支出	2,020,000	1,958,656	61,344
	教育指導費支出	70,000	0	70,000
	車輛費支出	(230,000)	(232,622)	(△ 3,522)
	燃料油脂費	150,000	150,202	△ 202
	その他の車両費	80,000	88,320	△ 8,320
	雑支出	(50,000)	(5,000)	(45,000)
	雑支出(課税)	30,000	0	30,000
	雑支出(不課税)	20,000	5,000	15,000
	市務費支出	[45,430,000]	[42,780,480]	[2,649,520]
	福利厚生費支出	(1,650,000)	(1,376,688)	(173,312)
	福利厚生費(課税)	1,160,000	1,035,072	124,928
	福利厚生費(不課税)	350,000	341,617	8,383
	職員被服費支出	100,000	72,203	27,797
	旅費交通費支出	1,780,000	1,094,480	685,520
	研修研究費支出	100,000	60,870	129,030
	事務消耗品費支出	1,570,000	1,317,996	252,004
	印刷製本費支出	570,000	549,525	20,475
	修繕費支出	4,550,000	3,260,555	1,289,445
	通信運搬費支出	630,000	568,080	61,920
	会議費支出	30,000	1,757	28,243
	広報費支出	110,000	8,800	101,200
	業務委託費支出	20,320,000	20,206,405	113,595
	手数料支出	130,000	160,680	29,680
	租税公課支出	240,000	215,000	25,000
	保守料支出	3,590,000	3,405,805	184,195
	渉外費支出	30,000	3,500	26,500
	諸会費支出	(510,000)	(382,000)	(128,000)
	諸会費支出(課税)	20,000	0	20,000
	諸会費支出(不課税)	490,000	382,000	108,000
	雑支出	(130,000)	(95,835)	(34,165)
	雑支出(課税)	100,000	95,835	4,165
	雑支出(不課税)	30,000	0	30,000
	支払利息支出	[50,000]	[28,514]	[21,486]

京都市洛西ふれあいの里療護園区分 資金収支計算書

(自) 2021年 4月 1日 (至) 2022年 3月31日

社会福祉法人京都総合福祉協会

(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
	その他の支出	[1,250,000]	[1,132,820]	[117,180]
	利用者等外給食費支出	1,210,000	1,090,100	110,900
	雑支出	40,000	33,720	6,280
	事業活動支出計(2)	320,760,000	305,733,897	15,026,103
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	44,680,000	59,223,833	△ 14,543,833
施設整備	固定資産売却収入	[0]	[79,870]	[△ 79,870]
	車輛運搬具売却収入	0	79,870	△ 79,870
	施設整備等収入計(4)	0	79,870	△ 79,870
備等に よる 支出	固定資産取得支出	[12,950,000]	[12,338,005]	[611,995]
	建物取得支出	2,250,000	1,310,198	333,802
	構築物取得支出	2,090,000	2,090,000	0
	車輛運搬具取得支出	3,800,000	3,782,200	17,800
	器具及び備品取得支出	4,710,000	4,615,607	94,393
	ファイナンス・リース債務の返済支出	[410,000]	[368,538]	[41,462]
	その他の施設整備等による支出	[20,000]	[11,420]	[8,580]
	長期前払費用支出	20,000	11,420	8,580
	施設整備等支出計(5)	13,280,000	12,767,982	512,017
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 13,280,000	△ 12,688,093	△ 591,907
その 他の 活動 に よる 収入	積立資産取崩収入	[19,070,000]	[19,070,000]	[0]
	人件費積立資産取崩収入	3,700,000	3,700,000	0
	修繕積立資産取崩収入	4,700,000	4,700,000	0
	備品等購入積立資産取崩収入	9,110,000	9,110,000	0
	施設整備積立資産取崩収入	1,560,000	1,560,000	0
	その他の活動収入計(7)	19,070,000	19,070,000	0
	積立資産支出	[0]	[13,400,000]	[△ 13,400,000]
収 入	修繕積立資産支出	0	13,000,000	△ 13,000,000
	備品等購入積立資産支出	0	400,000	△ 400,000
	拠点区分間繰入金支出	[50,470,000]	[51,870,000]	[△ 1,400,000]
	その他の活動支出計(8)	50,470,000	55,270,000	△ 4,800,000
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 21,400,000	△ 46,200,000	△ 24,800,000
	予備費支出(10)	0	0	0
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	585,740	△ 585,740
前期末支払資金残高(12)		221,799,367	221,799,367	0
当期末支払資金残高(11)-(12)		221,799,367	222,135,107	△ 335,740

京都市洛西ふれあいの里療護園区分 事業活動計算書

(自) 2021年 4月 1日 (至) 2022年 3月31日

社会福祉法人京都総合福祉協会

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収 益	障害福祉サービス等事業収益	[342,484,149]	[352,136,121]	[△ 9,651,972]
	自立支援給付費収益	(299,276,435)	(304,325,190)	(△ 5,048,695)
	介護給付費収益	298,674,134	303,563,209	△ 4,894,015
	計画相談支援給付費収益	602,301	566,981	△ 54,680
	補足給付費収益	(5,496,271)	(0)	(5,496,271)
	特定障害者特別給付費収益	5,496,271	0	5,496,271
	特定費用収益	(22,075,593)	(22,329,409)	(△ 253,416)
	特定費用収益(課税)	752,253	300,855	△ 45,597
	特定費用収益(非課税)	21,323,735	21,528,554	△ 204,819
	その他の事業収益	(15,635,390)	(25,481,522)	(△ 9,846,132)
	補助金事業収益(公費)不課税	15,375,850	25,370,532	△ 9,994,682
	受託事業収益(公費)課税	251,800	92,400	159,500
	その他の事業収益(課税)	3,540	0	6,540
	その他の事業収益(不課税)	1,100	18,590	△ 17,490
	医療事業収益	[19,466,940]	[17,555,740]	[1,911,200]
	外来診療収益(公費)	13,021,912	14,575,391	△ 1,553,479
	外来診療収益(一般)	83,400	103,220	△ 19,820
	保健予防活動収益	6,328,928	2,176,929	4,152,999
	その他の医療事業収益	(23,700)	(401,200)	(△ 371,500)
	補助金事業収益(公費)不課税	0	100,000	△ 100,000
	その他の医療収益	23,700	301,200	△ 271,500
	経常経費寄附金収益	[103,000]	[107,090]	[△ 7,090]
	サービス活動収益計(1)	362,051,089	359,798,951	△ 7,747,882
サ ー ビ ス 活 動 増	人件費	[210,260,476]	[208,594,757]	[1,665,715]
	職員給料	(114,394,314)	(114,665,530)	(△ 271,266)
	職員給料(課税)	3,001,768	3,578,312	△ 576,544
	職員給料(不課税)	111,392,546	110,787,258	605,278
	職員賞与	16,345,603	16,546,035	△ 196,432
	賞与引当金繰入	3,310,000	7,930,000	380,000
	非常勤職員給与	(28,750,360)	(25,145,758)	(3,604,602)
	非常勤職員給与(課税)	1,071,885	857,040	214,845
	非常勤職員給与(不課税)	27,678,475	24,288,718	3,389,757
	派遣職員費	13,151,852	14,930,737	△ 1,778,885
	退職給付費用	4,296,202	4,311,726	△ 13,524
	法定福利費	25,006,144	25,064,921	△ 58,777
	事業費	[51,911,308]	[51,049,877]	[261,431]
	給食費	15,753,261	16,163,708	△ 410,447

京都市洛西ふれあいの里療護園区分 事業活動計算書

(自) 2021年 4月 1日 (至) 2022年 3月31日

社会福祉法人京都総合福祉協会

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
減 の 部	ガス料	9,405,552	8,034,524	1,371,028
	上下水道料	5,870,551	6,042,253	△ 171,572
	消耗器具備品費	7,330,533	7,396,558	△ 66,135
	保険料	400,250	418,730	△ 18,480
	賃借料	1,555,656	1,868,359	△ 312,703
	教育指導費	0	68,895	△ 68,895
	車両費	(238,552)	(371,616)	(△ 133,064)
	燃料油脂費	150,202	109,080	41,122
	その他の車両費	88,320	262,536	△ 174,216
	雑費	(5,000)	(25,220)	(△ 20,220)
	雑費(課税)	0	25,220	△ 25,220
	雑費(不課税)	6,000	0	6,000
	事務費	[42,780,480]	[39,864,081]	[2,916,399]
	福利厚生費	(1,372,689)	(1,841,465)	(△ 468,776)
	福利厚生費(課税)	1,035,072	1,537,385	△ 502,313
	福利厚生費(不課税)	341,617	304,080	37,537
	職員被服費	72,203	0	72,203
	旅費交通費	1,094,430	1,255,640	△ 161,210
	研修研究費	60,970	137,822	△ 76,852
	事務消耗品費	1,517,996	1,328,283	189,713
	印刷製本費	549,825	473,034	76,791
	修繕費	3,280,568	1,802,559	1,478,009
	通信運搬費	368,080	382,247	△ 14,167
	会議費	1,757	1,947	△ 190
	広報費	8,800	4,400	4,400
	業務委託費	20,206,405	27,975,360	△ 7,768,955
	手数料	160,520	74,735	85,785
	租税公課	210,000	187,900	22,100
	保守料	3,405,808	3,592,793	△ 186,985
	渉外費	3,500	3,500	0
	諸会費	(382,000)	(534,000)	(△ 152,000)
	諸会費(課税)	0	10,000	△ 10,000
	諸会費(不課税)	382,000	524,000	△ 142,000
	雑費	(95,839)	(60,272)	(35,567)
	雑費(課税)	95,839	60,272	35,567
	減価償却費	[10,192,961]	[10,482,103]	[△ 289,142]
	国庫補助金等特別積立金取崩額	[△ 533,872]	[△ 844,825]	[310,953]
	サービス活動費用計(2)	314,311,352	303,745,993	10,565,359
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		47,739,737	50,052,958	△ 2,313,221
サ イ 収	その他のサービス活動外収益	[2,903,641]	[2,242,403]	[661,238]
	利用者等外給食収益	2,071,640	1,781,320	290,320
	雑収益	(835,001)	(461,085)	(373,916)

京都市洛西ふれあいの里療護園区分 事業活動計算書

(自) 2021年 4月 1日 (至) 2022年 3月31日

社会福祉法人京都総合福祉協会

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
ピ ス 活 動	雑収益(課税)	467,392	461,085	6,307
	雑収益(非課税)	19,960	0	19,960
	雑収益(不課税)	347,659	0	347,659
	サービス活動外収益計(4)	2,906,641	2,242,405	664,236
	外 支払利息	[28,814]	[49,745]	[△ 20,931]
増 費	その他のサービス活動外費用	[1,132,820]	[1,058,974]	[73,846]
	利用者等外給食費	1,099,100	1,024,580	74,520
	雑損失	33,720	34,394	△ 674
	サービス活動外費用計(5)	1,161,634	1,108,719	52,915
サービス活動外増減差額(5)=(4)-(5)		1,745,007	1,133,686	611,321
経常増減差額(7)=(3)+(6)		49,484,744	57,186,644	△ 7,701,900
特 別 増 減 の 部	固定資産受贈額	[0]	[519,200]	[△ 519,200]
	器具及び備品受贈額	0	519,200	△ 519,200
	固定資産売却益	[79,869]	[0]	[79,869]
	車両運搬具売却益	79,869	0	79,869
	拠点区分間固定資産移管収益	[9,912]	[0]	[9,912]
特別収益計(8)		89,781	519,200	△ 429,419
増 減 の 部	固定資産売却損・処分損	[16]	[22,267]	[△ 22,251]
	建物売却損・処分損	1	0	1
	車両運搬具売却損・処分損	1	0	1
	器具及び備品売却損・処分損	14	22,267	△ 22,253
	国庫補助金等特別積立金積立額	[0]	[2,338,380]	[△ 2,338,380]
	拠点区分間繰入金費用	[51,870,000]	[57,398,000]	[△ 5,528,000]
	拠点区分間固定資産移管費用	[1]	[133,586]	[△ 133,585]
	特別費用計(9)	51,870,017	59,892,233	△ 8,022,216
特別増減差額(10)=(8)-(9)		△ 51,780,236	△ 59,373,033	7,592,797
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		△ 2,295,492	1,813,611	△ 4,109,103
前期繰越活動増減差額(12)		275,456,475	313,162,864	△ 37,706,389
当期繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		273,160,983	314,976,475	△ 1,815,492
繰 越 活 動 増 減 の 部	基本金取崩額(14)	[0]	[0]	[0]
	その他の積立金取崩額(15)	[19,070,000]	[12,160,000]	[6,910,000]
	人件費積立金取崩額	3,700,000	3,000,000	700,000
	修繕積立金取崩額	4,700,000	4,400,000	300,000
	備品等購入積立金取崩額	9,110,000	4,780,000	4,330,000
	施設整備等積立金取崩額	1,560,000	0	1,560,000
	その他の積立金積立額(16)	[13,400,000]	[51,700,000]	[△ 38,300,000]
	修繕積立金積立額	13,000,000	200,000	12,800,000
繰 越 活 動 増 減 の 部	備品等購入積立金積立額	400,000	0	400,000
	施設整備等積立金積立額	0	51,500,000	△ 51,500,000
	次期繰越活動増減差額 (17)=(13)+(14)+(15)-(16)	278,830,983	275,456,475	3,374,508

56

計算書類に対する注記（京都市洛西ふれあいの里療養園）

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

◇満期保有目的の債券：償却原価法（定額法）

(2) 固定資産の減価償却の方法

◇有形固定資産：定額法による減価償却を実施する。

- ・平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については残存価額を取得価額の10%として償却を行い、耐用年数到来後も使用する場合には償却価額（1円）まで償却する。
- ・平成19年4月1日以降に取得したものについては、減価償却累計額が当該資産の取得価額から償却価額（1円）を控除した金額に達するまで償却する。

◇無形固定資産：定額法による減価償却を実施する。

- ・残存価額は0円とし、償却累計額が当該資産の取得価額に達するまで償却する。

◇リース資産

- ・ファイナンス・リース取引：所有権移転外ファイナンスリース取引に係るリース資産。リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。ただし、重要性が乏しいものについては貸借借取引にかかる方法に準じた会計処理によっている。

(3) 引当金の計上基準

◇賞与引当金

- ・職員に対する賞与の支給に備えるため、当該支給予定額のうち当年度に帰属する期間に相当する金額を賞与引当金に計上している。

◇繰上引当金

- ・なし

(4) 消費税等の会計処理

- ・消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

◇法人独自の退職給付制度

・社会福祉施設職員等退職手当共済法の適用を受けることが出来ない職員に対して支給される額で、年度末における同共済法の定める所により算出し、交付される額に準じて算出した額による

◇京都社会福祉事業企業年金基金の実施する確定給付企業年金制度

◇独立行政法人福祉医療機構の実施する退職給付制度

4. 拠点が作成する計算書類とサービスク区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

(1) 洛西ふれあいの里療養園拠点計算書類（会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式）

(2) 拠点区分事業活動明細書（別紙3①）

- ア 生活介護事業
- イ 施設入所事業
- ウ 短期入所事業
- エ 特定相談支援事業
- オ 法人診療所

(3) 拠点区分資金収支明細書（別紙3②）は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る同庫補助金等特別積立金の取崩し
該当なし

7. 担保に供している資産
該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	80,262,223	39,056,008	41,206,215
構築物	5,266,807	1,718,893	3,547,914
車両運搬具	7,135,875	3,458,944	3,676,931
器具及び備品	62,633,970	43,313,682	19,320,288
有形リース資産	1,533,258	1,560,307	27,951
合計	156,832,093	89,108,834	67,723,259

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
該当なし			
合計			

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
該当なし			
合計			

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び

純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし